

～8月6日は那賀川の日～

## なかがわ探検バスツアーを開催

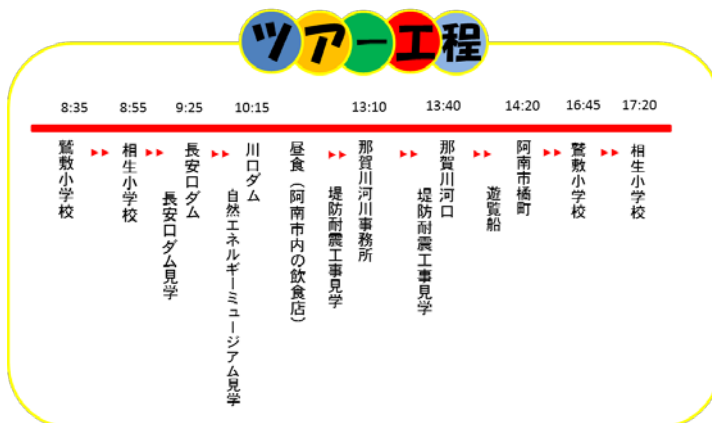
那賀川流域において、那賀川の日（平成28年8月6日（土））にあわせて「ゆきかう那賀川推進会議」主催、「那賀川アフターフォーラム」共催による『なかがわ探検バスツアー』を開催しました。今年度は那賀川上流域の小学生（1年生～6年生）をメインに募集し、子ども達15名、保護者7名の計22名の方々に参加いただきました。

### ★『那賀川の日』とは？

那賀川が「阿波の八郎」という愛称で呼ばれていることから、「八郎（86）」にちなんで8月6日を『那賀川の日』とし、川に親しみを持ってもらえるイベントを開催することが「ゆきかう那賀川推進会議」で決まりました。



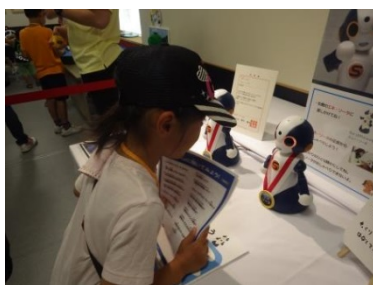
なかがわ探検バスツアーは、那賀川流域内に住む子ども達が那賀川を理解し、親しみを持ってもらうことを目的に、下記行程で実施しました。



長安ロダムでは、「改造工事現場」「ダム操作室」を見学していただき、ダムの役割や工事の様子などを学んでいただきました。



川口ダム「自然エネルギーミュージアム」では、自分の描いた絵で遊べるデジタルアートやロボットとの会話を体験し、発電の仕組みを学んでいただきました。



那賀川の堤防耐震対策工事現場の見学では、工事現場と完成している堤防を見学していただきました。まず液状化現象を簡易的な実験で体験していただき、そのあと実際に矢板を打っている工事現場を見学していただきました。参加者は、「普段見ることの出来ない貴重な体験だ」と積極的に見学していただきました。



最後に橘港に移動し、「遊覧船」に乗船し、橘湾巡りをしました。船は橘湾（中浦緑地公園）を出発し、小勝島を時計回りに周回しました。小勝島周辺の海や島、橘火力発電所の施設などを見て回りました。天気がよく暑い一日でしたが、船の上では涼しい海風が心地よく、終始楽しそうにしていました。



参加者からは、「いろいろなところに行けて楽しかった。」「遊覧船が楽しかった。」「いろいろなことが知れてとてもうれしい」「来年もあれば参加したい」等の感想をいただきました。

来年度以降も、那賀川流域の上下交流を深めていき、各地点での役割の違いを体験しながら那賀川への関心を高められるよう「那賀川の日」の催しを行っていきます。